

RFMD ニュース

会社連絡先:

RF Micro Devices Inc.
Irma Swain, Communications Manager
7628 Thorndike Road
Greensboro, NC 27409-9421, USA
電話: +1 (336) 931-6653
iswain@rfmd.com



RFMD 社、シレンザ・マイクロデバイセス社の買収を完了

ノースカロライナ州グリーンズボロ、2007年11月20日: 移動通信駆動用各種アプリケーション向けの高性能無線システム/ソリューションを設計、製造し業界をリードする RFMD 社(ナスダック: RFMD)は本日、高周波(RF)部品のメーカー、シレンザ・マイクロデバイセス社(Nasdaq GM: SMDI)の買収手続きが完了したことを明らかにした。

最終的な合併契約の条件によれば、シレンザ社の発行済み普通株式 1 株が RFMD 社の普通株式 1.7848 株と現金\$5.56で交換される。シレンザ社の普通株式を購入する未決済のオプションについては RFMD 社が引き受け、RFMD 社の普通株式を購入するオプションに変換される。2007年11月13日の引け値による RFMD 社の株価を基準にすると、この対価は 1 株あたり\$16.80に相当し、また総額約 9 億ドルのうち 3 億ドルが現金、残りが RFMD の株式となる。この合併手続きの結果、シレンザ社の株式公開は停止され、NASDAQ への上場は廃止される。

RFMD 社とシレンザ社の経営チームは統合され、この合併により生み出される機会の拡大を活用していく。合併前のシレンザ社の社長兼 CEO のボブ・ヴァン・バスカークはノースカロライナに異動し、RFMD 社の新しいマルチマーケット・プロダクト・グループを統括する。RFMD 社の社長兼 CEO のボブ・ブラッグワースが引き続き統合後の会社の社長兼 CEO を務める。新会社の取締役会は RFMD 社からの現在の 9 名と、シレンザ社から 2 名の新メンバーで構成される。

「シレンザ・マイクロデバイセス社の吸収合併により、当社は多様な市場にまたがる顧客基盤と高性能 RF コンポーネントの幅広い製品ポートフォリオを持つこととなります。当社の組織にシレンザの社員や株主、取引先が加わったことに大きな期待を寄せています。また RFMD 社とシレンザ・マイクロデバイセス社の統合で世界最大の、最も多様性に富む、最高の地位を確保した RF メーカーが誕生したことになり、この統合が生み出す今後の多くの機会に対応できることを楽しみにしています。」と RFMD 社の社長兼 CEO のボブ・ブラッグワースが語る。

「この合併はシレンザとRFMDの株主にとって明らかに得策だっただけでなく、双方のお客様や供給業者、従業員にとっ

でも最善だったと考えています。新たに設立されたマルチマーケット・プロダクツ・グループの社長として、このマルチマーケット事業の成長を可能にする当社の能力に特に期待しています。当社はこの技術基盤と健全なグローバルサプライチェーンを活用した利益拡大をめざしており、世界中が認めるRFソリューション・リーダーとしての地位を生かした収益性のある成長への大きなチャンスが得られたと考えています。」とシレンザ社の前社長兼CEOボブ・ヴァン・バスカークは語る。

シレンザ社の吸収合併に関連した今後の見通しなどは、11月15日(木)に開催されるRFMD社の2007年アナリスト・デイベで紹介される(東部標準時 7:30~11:00)。このイベントのライブ放送は同時にインターネット上で提供されるため、関心のある人は誰でもアクセスできる(<http://www.rfmd.com>で「Investor Info」をクリック、または<http://www.fulldisclosure.com>)。なおこのWebcastは音声放送のみの提供だが、放送後は<http://www.rfmd.com>で再生可能。

なお、この合併ではメリルリンチ社がRFMD社の専任財務顧問を務め、バンク・オブ・アメリカ・セキュリティーズ社がシレンザ社の専任財務顧問を務めた。

RFMD 社について:RF マイクロデバイス社(NASDAQ GS RFMD)は、無線通信／ブロードバンド通信駆動用各種アプリケーション向けの高性能無線システム／ソリューションを設計、製造する業界リーダー。RFMD社の携帯電話用フロントエンド、携帯電話用トランシーバ、システムオンチップ(SOC)ソリューションは携帯端末、携帯電話基地局、無線LAN(WLAN)、CATV ネットワーク、航空宇宙、防衛、GPS 等の市場で活用され、その最先端の機能をサポートして通信能力を強化し、世界全体のモビリティを向上させている。幅広い分野の最新半導体技術とRFシステムの専門技術で知られるRFMD社は、移動通信機器やRFシステムを手がける世界中の一流メーカーから最も信頼されている。

ノースカロライナ州グリーンズボロに本社を置くRFMD社はISO 9001 およびISO 14001の認証取得済みのメーカーで、世界各地にエンジニアリング、設計、販売、サービスの拠点を持つ。RFMD社はRFMD 銘柄で米ナスダックグローバルセレクト市場に上場している。なお詳しい情報はRFMD社のホームページ、www.rfmd.comに紹介されている。

「将来的な予測」の記述について

このプレス・リリースには、1995年米国私募証券訴訟改革法(Private Securities Litigation Reform Act)がその免責条項として定める「将来的な予測」が含まれています。この「将来的な予測」には、将来の競争的地位や事業の相乗効果、将来の市場要求、株主の将来の利益など合併により期待される利益の記述が含まれていますが、これらの記述は歴史的な事実ではなく、通常は「可能」、「予測」、「期待」、「予定」、「推測」、「確信」、「推定」、「予想」、「可能性」、「継続」などの用語や類似の用語とともに使用されています。またこれらとは別の表現で「将来的な予測」が記述される場合もあります。

この文書に含まれている「将来的な予測」の記述は現時点における当社の判断や期待を表していますが、実際の成果や出来事、業績などはリスクや不確定性の影響を受けるためこれら記述で表現されたり暗示されたりした内容とは実質的に異なる場合があります。当社は米国連邦証券取引法により要求される場合を除き、これら「将来的な予測」の記述内容を改訂したり、あるいはその記述の改訂を公表したりする意図を持っていません。潜在的なリスクや不確定性の内容には、合併した事業を統合する際に考えられる困難さ、統合された会社が市場に受け入れられるか否かの不確定性、この合併に対する競合他社の対応、不景気、四半期毎の経営成果の変動、無線関連市場の発展や成長率、ウエハ製造施設、分子線エピタキシャル成長施設、組み立て施設、試験、テープ、リール施設などRFMD社の各種製造施設の稼働に関するリスク、熟練技術者や開発リーダーを確保する当社の能力、生産歩留りの変動、革新的技術によりコストを削減し正味利益率を改善する能力、新製品を市場に投入する能力、製品需要に即応したタイムリーな生産能力の調整を行う能力、限られた顧客への依存性、サードパーティへの依存性などが含まれています。上記以外も含むこれらリスクや不確定性については証券取引委員会の様式 10-K その他のレポートに従った当社の最新アニュアルレポートの中で説明されていますが、このような不確定性のため、これら記述の表現や暗示による内容と実際の成果や出来事、業績とは実質的に異なる場合があります。

RF MICRO DEVICES® および RFMD®は RFMD, LLC の商標である。 その他の商品名、商標、登録商標はそれぞれの所有者の財産である。

###